

>公募シンポジウム 2

開催形式:ライブ配信

日本の病院総合診療医像の確立 by JUGLER

-病院総合診療専門医プログラムとコアモジュールから紐解く-(公募企画)

企画責任者	多胡 雅毅(佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)
座長	多胡 雅毅(佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)
演者	志水 太郎(獨協医科大学 総合診療医学)
	佐々木 陽典(東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター)
	鋪野 紀好(千葉大学医学部附属病院 総合診療科)
	和足 孝之(島根大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター)
	高橋 宏瑞(順天堂大学医学部 総合診療科)
	合田 建(兵庫県立丹波医療センター／神戸大学 地域医療支援学部門)
	大浦 誠(南砺市民病院 内科・総合診療科)
	本郷 舞依(みちのく総合診療医学センター／坂総合病院 総合診療科)

[開催の目的]

JUGLER(Japan University General Medicine Leadership and Education Roundtable)では、これまでに病院総合診療医に必要なスキルであるコアモジュールについて、関連学会で議論してきた。コアモジュールは臨床・研究・教育・ソーシャルスキルの4分野からなり、病院総合診療医が修得すべき具体的なスキルを網羅している。また我々は、2021年度より開始される病院総合診療専門医プログラムのマニュアル作成にも携わった。プログラムマニュアルの冒頭では、日本の病院総合診療医が目指すべき医師像を、ジェネラルマインド、地域包括ケア、診療・診断能力、マネジメント、リーダーシップ、医療の質、経営、教育、研究をキーワードとして、10項目にまとめた。本企画では、この2つの指針について議論し、日本で求められている病院総合診療医の医師像の確立を目指す。

[企画概要]

本企画では、まず病院総合診療医のコアモジュールと病院総合診療専門医プログラムに示した目指すべき医師像10項目について詳細を説明する。その後それぞれの分野、項目別に関連するテーマや疑問点を上げ、演者と参加者と共にディスカッションを行う。まとめとして、議論した内容をもとに日本で求められている病院総合診療医像に関する提言をまとめる。



第12回 The 12th Annual Conference of Japan Primary Care Association
日本プライマリ・ケア連合学会
学術大会
プライマリ・ケア×ダイバシティ
～多様性を受け入れ活かすケア～

● ライブ配信

● オンデマンド配信

● オンライン開催

● 大野 每子 (唐津市民病院きたはた 院長)

2021年5月21日(金)～23日(日)

2021年5月21日(金)～7月21日(水)



<https://www.c-linkage.co.jp/jpca2021>